

支援プログラム



ドダイ (dodai) のロゴマークについて

いろいろな子供たちを受け入れる空間として、成長期の大切な時間を過ごす。まさに「土台」となる場所を目指すのが、dodaiです。

その土台をどっしりした年輪のある切り株で表現し、そこから目を出し若葉が出ている様子を形にしています。「dodai」から笑顔が生まれ広がるような、健やかな場を目指しています。

NPO 法人ギフト

児童発達支援・放課後等デイサービス

ドダイ

作成日：2025年5月1日

法人理念

比べる世界ではなく、一人一人の違いを知り、理解することを忘れずに支援にあたる。

時代の変化、自分の変化、子どもの変化にあわせた支援を常に心がける。

あたりまえは、あたりまえじゃないことに気づく視点を持つ。

いくつもの視点をもつように心がける。

学ぶことを忘れない、恐れない。

だって、でも、できない、むずかしい、の視点をなくす。

聞いたときがある、知っている、は、できていない証拠。

「ギフト」を生み出し、「ギフト」を受け取り、「ギフト」を与え、利用者の方々、職員、関わる全ての人が、豊かな世界で「自分らしく」生きていく世界を創造していく。

支援方針

○将来の「ドダイ」として、何にでもチャレンジして出来る事を増やそう！

- ・将来につながる「視覚支援」を取り入れます。
- ・アソビをドダイとして、子どものもっている力を引き出し、出来ることを増やしていけるように支援します。
- ・五感を使ったアソビ（スヌーズレン、タッチケア等）を取り入れ、発達促進、リラックスにつなげます。
- ・小さい時から色々な人と関わって社会性を育みます。
- ・天候に左右されない広いガレージでの外遊びが出来ます。
- ・母子療育
- ・ママ、パパの困っていることを減らしていくお手伝いをします。（家族支援）
- ・お出かけで地域の人との交流も図ります。（地域移行支援）



dodai

支援内容

1. 本人支援

①健康・生活

- 健康状態の把握
- 健康の増進
- 基本的な生活スキルの獲得
- 構造化等により生活環境を整える

②運動・感覚

- 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上
- 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- 身体の移動能力の向上
- 保有する感覚の活用
- 感覚の補助及び代行手段の活用
- 感覚の特性（過敏、鈍麻）への対応



dodai

⑤人間関係・社会性

- アタッチメント（愛着行動）の形成
- 模倣行動の支援
- 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援
- 一人遊びから協同遊びへの支援
- 自己の理解とコントロールのための支援
- 集団への参加への支援

③認知・行動

- 感覚や認知の活用
- 知覚から行動への認知過程の発達
- 認知や行動の手がかりとなる概念の形成
- 数量、大小、色などの習得
- 認知の偏りへの対応
- 行動障害への予防及び対応

④言語・コミュニケーション

- 言語の形成と活用
- 受容言語と表出言語の支援
- 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得
- 指差し、身振り、サイン等の活用
- 読み書き能力向上のための支援
- コミュニケーション機器の活用
- 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用

①健康・生活

- 定期的な心身の把握（気分把握、体温測定）
- 生活リズムの安定（スケジュールに合わせた活動、定時トイレ誘導、タイマーの使用等）
- 構造化を取り入れた支援（レイアウトやエリア分け、掲示、パーテンション使用等）
- 衣服の着脱（汗をかいた時、汚れや濡れがあった時など）
- 手洗い・手指消毒とハンカチの使用
- 身支度（身だしなみ、整え方など）
- 荷物の整理整頓



- 挨拶、朝の会
- 排泄支援
- 各種遊び、自立課題
- 外出活動身支度
- 食事・おやつ支援

②運動・感覚

- 姿勢保持（食事、勉強、運動、療育椅子の使用等）や上肢・下肢の運動・動作の改善
- 視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚（筋肉や腱、関節などを調整する感覚）、前庭覚（身体のバランスや体感スピードを司る感覚）を養う活動・運動
- 感覚の特性（過敏や鈍麻）・偏りに対する環境調整等の支援
- つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供
- バランスボールでの姿勢保持・運動
- 指先トレーニング・ビジョントレーニング（目の運動）
- 音楽に合わせて体を動かす遊びや運動・ダンス



- 食事・おやつ支援
- 運動遊び（ボール遊び、階段昇降、トランポリン、バランスボール、バランスブロック、モルック等）
- ボードゲーム（オセロ、将棋、人生ゲーム、カードゲーム等）
- 自立課題
- タブレット・パソコン（知育アプリ、ゲーム、動画等）
- ストレッチ、筋トレ、軽い運動（ダンス、体操、散歩等）

③ 認知・行動

- 物の機能や属性、形、色、音が変化の様子の把握
- 空間・時間等の概念の把握
- 天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成
- 1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成
- おやつレクや創作活動などでの物質の変化と感覚の認知形成
- ブロック遊びによる空間把握の認知形成
- 小集団でのゲームでの適切な行動形成、周囲の状況の認知、認知の偏りの配慮
- ABA（応用行動分析）などにより、行動障害の予防、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング
- 季節の変化に興味関心をもつ等、感性を育むための外出・行動



- スヌーズレン
- 自由遊び（ブロック、ボール遊び、ごっこ遊び等）
- 日中活動全般（エリア分け、タイマー、スケジュールボード等）
- おやつレクリエーション
- 創作活動（工作、季節の製作等）
- 運動遊び（ボール遊び、鬼ごっこ、バランスボール等）
- ボードゲーム（オセロ、将棋、人生ゲーム、カードゲーム等）
- 課外活動（遊具施設、公共施設、商業施設、お花見、紅葉狩り等）

④ 言語・コミュニケーション

- 文字・記号・絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段の選択・活用
- 始まりの会や日中活動等で、肯定・否定を含めて自分の気分・気持ちの言語表出や発語の促し
- 「お願いします」「できました」などの他者に伝える・報告する習慣
- 個別または小集団での障がいの特性に応じた読み聞きの能力向上、ビジョントレーニング（目の運動）
- 誕生会などでの自己紹介、他己紹介
- ルールなどの絵や絵カードを使った視覚化
- ジェスチャー、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション



- 日中活動全般（個別スケジュールボード、構造化のための絵・絵カード等）
- 始まりの会、日中活動
- 勉強（宿題）への支援
- 自立課題
- 誕生会
- 自由遊び
- 運動遊び

⑤人間関係・社会性

- アタッチメントの形成
(自尊心を高める・認める、称賛、意欲尊重、受容・傾聴・共感)
- 見本になる子ども(言動・コミュニケーション等)の近くに誘う等の関わりや、年齢を超えたコミュニケーション
- 活動前に全体を指さしする等行いながら、全体を見渡す機会の設定
- 一人遊び、並行遊び、ごっこ遊びの組み合わせ
- 遊びの中での言葉づかい、声の大きさ、貸し借り等の習得
- 役割分担のある遊びなどの協同遊び
- ルールの理解が必要な遊びや集団活動の提供
- 地域施設などへの社会見学
- イベントなどを通じた地域との交流



- 日中活動全般
- 運動遊び(ボール遊び、鬼ごっこ、リレー、モルック等)
- ボードゲーム(オセロ、将棋、人生ゲーム、カードゲーム等)
- 自由遊び(ごっこ遊び等)
- 課外活動(公園、遊具施設、公共施設、商業施設、お花見、紅葉狩り、地域のイベントへの参加…等)



dodai

2. 家族支援

- 発達や特性などに関する相談、助言等を随時行います。
- 定期的な保護者との情報共有の場として、懇談会（面談）を実施します。
- 定期的な保護者交流の場として、交流会を実施します。
- また、希望にあわせて個別の面談を行います。

3. 移行支援

- 随時、また、必要に応じて、子どもをサポートしている他関係機関との情報共有を行いながら、より安心・安全に日常生活を送ることができるように連携して支援します。
- 移行前に、関係機関との支援情報の共有を行うことで、より安心して移行できるように支援します。
- 必要に応じて、保護者へ利用できるサービスや関係機関についての情報提供を行います。

4. 地域支援

- 近隣の公共施設（公園、屋内外遊具施設、道の駅など）を利用し、地域資源を活用します。
- 近隣のお店への買い物、地域のイベントやお店のイベントへの参加を通して、地域との関わりや地域を知る機会を作ります。



職員の質の向上

- 定期的に事業所内研修（支援スキル、虐待防止、事故防止、感染症対策、災害対策など）を行い、スキルアップを図ります。
- 外部研修に参加する機会を作り、スキルアップとともに他関係機関の情報交換を行います。
- 毎月の職員会議を実施して、情報共有を図ります。

主な行事

- 季節の行事（お花見、お祭り、ハロウィン、クリスマス、初詣、節分、ひなまつりなど）
- おやつレクリエーション（ポップコーン、ベビーカステラ、おにぎり、おやつビュッフェなど）
- 毎月の誕生会
- 避難訓練

営業時間・送迎

- 平日： 9:00 ~ 18:00
- 送迎： あり（要相談）
- (土)(日)(祝)：休み

